

インフラメンテナンス国民会議 九州フォーラム 第1回ピッチイベント 開催結果

- ◆平成31年1月24日に「九州フォーラム」は、自治体のニーズと企業のシーズとのマッチングにより課題解決を図るピッチイベントを初めて開催しました。
- ◆第1部では、3自治体（大分市、長洲町、玉名市）からメンテナンスの取組状況やニーズの発表、また、企業等から各ニーズに対するシーズの提案が行われました。
- ◆第2部では、上記3自治体毎に分かれてマッチングに向けたグループ討議が行われ、今後、自治体と企業との間で各現場での実証実験（マッチング）の実施に向けた調整を進めることになりました。
- ◆また、課題の共有や新たなニーズの発掘を目的として実施したグループ討議には6自治体が参加し、人材や財源の確保等の課題や、自治体内部でインフラメンテナンスへの機運を高めることの重要性等を共有するとともに、学識経験者からアドバイスをいただきました。

【開催概要】
〈日 時〉平成31年1月24日（木） 13:30～17:10
〈会 場〉第五博多偕成ビル10階会議室
〈参加者〉130名(国・地方自治体34名、民間企業等91名、学校関係者5名)

- 第1部 ピッチイベント**
- テーマ1 橋梁点検の効率化技術（大分市） : 4技術
橋梁の近接目視点検を支援する技術(※)、または点検者の移動を支援する技術
(※近接目視に代わるものではない)
 - テーマ2 道路管理の効率化技術（長洲町） : 4技術
舗装を含む道路空間の日常管理から補修まで効率的に管理できるシステム
 - テーマ3 橋梁補修の品質向上を図る材料（玉名市） : 5技術
小規模等の直営施工における橋梁補修の品質向上を図る材料

〈開会挨拶〉 日野 伸一 フォーラムリーダー(大分工業高等専門学校長)
〈話題提供〉 「国民会議九州フォーラムのこれからの取組」
福島宏治 九州フォーラム企画委員
(一社)建設コンサルタンツ協会九州支部長



開会挨拶



話題提供



会場の様子

ニーズの発表 → **シーズの提案**

第2部 グループ討議

グループ討議の様子

ファシリテーターによる総括